

令和4年6月1日

令和4年度 NPO 法人有機農業参入促進協議会事業計画（案）

有機農業参入促進協議会事務局

はじめに

昨年度に引き続きポータルサイトを活用した相談窓口の開設、イベントの紹介、経営指標、研修受入先その他必要な情報の整備・提供などを行います。また、賛助会員との交流や有機農業栽培技術の向上のためオンライン公開セミナー、現地見学会などを開催し、NPO 法人として責任ある体制で継続的な有機農業への参入促進事業を実施します。

事業内容

1. 有機農業への新規及び転換参入の促進に関する事業

(1) オンライン「有機農業をはじめよう！新規就農者向け相談会」の開催

年数回開催します。

(2) 有機農業の参入希望者を対象とする相談窓口の開設

全国相談窓口と各地の登録相談窓口の連携をもとに、相談情報の共有を図ります。公的機関の窓口登録をすすめ、登録相談窓口の増加を図ります。

また、都道府県および登録相談窓口と連携し、相談活動状況の把握に努めます。

(3) 有機農業の研修受入先情報の整備

研修受入先情報の収集を継続するとともに、実施農家の研修内容を把握し、研修先として必要な情報を整理し、研修受入先の増加に努めます。

(4) 有機農業経営指標情報の提供

有機農業経営指標の収集・整理を継続し、ポータルサイト上に公開します。

(5) 有機農業への参入希望者に必要な情報提供等を行うポータルサイトの運用

新規および転換参入希望者が求める情報を入手しやすいように、利用者目線で掲載情報の提供を行います。

2. 有機農業技術の体系化に関する事業

(1) 有機農業への参入を促進するための講習会・講座

5月11日、18日 第24回公開セミナー「有機農業の基礎」（オンライン）講師：木嶋利男

6月30日 第25回公開セミナー「緑肥作物を利用した土づくり」（オンライン）講師：豊田剛己（東京農工大学）、森 昭暢（安芸の山里農園 はなあふ）

7月 有機農業圃場見学会（長野県：関農場、山梨県：井上農場）

10月 有機農業圃場見学会（神奈川県：いかす平塚農場、山梨県：ロケット農場）

10月19日 有機農業研究者会議 2022（茨城県つくば市およびオンライン）農研機構中日本農研、農研機構植物防疫研究部門、日本有機農業学会との共催。担当事務局は、有参協。

- 11月 第26回公開セミナー「有機育苗を考える」(オンライン) 講師: 橋本知義(農研機構)、高谷裕一郎(五段農園)
- 2月 有機農業講座「堆肥づくり・土づくり」(オンライン) 講師: 橋本力男(堆肥・育土研究所)、高谷裕一郎(五段農園)
- 3月 第27回公開セミナー「有機農業への転換参入を考える」(オンライン) 講師: 大塚裕樹(大塚ファーム) ほか

(2) 有機農業の技術情報の整理

過去に開催した公開セミナー、実践講座およびガイドブック「有機農業をはじめよう! シリーズ」の掲載内容を整理し、キーワードを追加して、作物別、テーマ別に検索できるようにポータルサイト上に公開します。

(3) 関連団体主催の講習会などに共催、後援するイベント

実施状況を把握後、検討します。

3. 有機農業の生産・流通・消費に関する調査研究の事業

なし

4. 国、県や市町村等からの補助事業等の受託に関する事業

令和4年度農林水産省のグリーンな栽培体系への転換サポート事業への応募または構成団体としての協力を検討する。

NTT西日本ほかが実施主体となる「ネイチャーポジティブな環境再生型農業の実現に向けて農業のデジタルツインに関するオープンイノベーションでの共同研究～果樹の土壌微生物叢に着目した農業生態系の解明～」に、有機農業団体と連携し協力

5. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

全国有機農業推進協議会、日本オーガニック会議との事業連携。

6. 法人管理事業(総務、会計、庶務などに関する事業)

(1) 役員会、定時総会の開催

6月7日 第24回理事会、定時総会(Web会議)

10月 第25回理事会(Web会議)

3月 第26回理事会(Web会議)

※ 理事会が開催されない月には、役員懇談会(web会議)を開催。

(2) 会員への活動状況の紹介と交流

会員などに不定期で「有参協通信」を配信し、情報の共有に努めます。

会員とのオンライン情報交換会を年数回(4月16日ほか)開催します。

以上